



2024-25年度 上田ロータリークラブ

- 会長 金子 良夫 ●副会長 柳澤 雄次郎・三井 英和
- 幹事 酒巻 弘 ●会報委員長 小林 浩太郎

第2984回例会 (令和7年5月19日)



ホームページQR

[会長挨拶]

金子 良夫 会長

2025年規定審議会のクラブと地区に関連する重要な変更が当クラブに届いてきました。私たちに直接関係すると思われる概要をお知らせします。



◆クラブの加盟に必要な会員数の引き下げ

新クラブをより迅速に結成できるよう、ロータリークラブの創立会員数が**20人から15人**に引き下げられました。(25-07)

◆会員

入会を制約するために課すことができない**特性のリストに「性別」という言葉を追加**することで、R I 細則を理事会の方針と一致させました。(25-36)

◆クラブ財務 中間財務報告

年度末における諸業務の一助とするため、ロータリークラブの中間財務報告の時期を12月31日から1月31日に変更しました。(25-06)

◆ロータリークラブの人頭分担金

徹底した経費削減の活動と経費の増額がインフレ率よりも低く抑えられていることを鑑み、**R I の人頭分担金は2025-26年度に半年ごとに41米ドル、2026-27年度に半年ごとに42米ドル75セント、2027-28年度に半年ごとに44米ドル63セント、2028-29年度に半年ごとに46米ドル50セントに増額**されます。(25-49)

◆地区大会

地区は、毎年地区大会を開催する必要がなくなりました。地区大会が成功している地区においては、ガバナーは引き続き地区大会を開催することが奨励されています。地区大会の開催について最もよく判断し、会員のニーズに応えられるのは地区であるため、規定審議会は地区に対してより大きな柔軟性を与えることを票決しました。これにより、地区立法案検討会での

投票も可能となります。(25-72)

◆ラーニング行事

現代的な用語を反映するため、二つの地区セミナーの名称が変更となります。「**会長エレクト研修セミナー**」(PETS)は「**会長エレクト・ラーニングセミナー**」(PELS)に、「**地区研修・協議会**」は「**クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー**」となります。国際ロータリーの資料では新名称が使用されますが、地区はこれまでの名称を地元で引き続き使用することができます。(25-76)

◆非政治的な性質

ロータリーは、ロータリーおよびロータリー財団のプログラムに関連する場合を除き、政治的性質の声明を発表したり、決議や異議の申し立てを配布したり、候補者を支持する行動をとったり、論争的となる公的措置の政策についての見解をとったりすることはできないことを明確にします。(25-37)

先日の理事会にて、当クラブの内規を見直す決定をいたしました。まずは旅費、宿泊費の改定です。インバンド需要の影響で、ホテル代が高騰しています。それで実情に合わせ宿泊費の上限を上げさせていただきました。またガソリン代等の実費負担に関しましても実情に合わせ所与の改定、慶弔等に関して、生花、香典はイレギュラーな事態については理事会の事前承認が必要でしたが、今回ゴールデンウィーク中に判断が困った事例も生じたことから、会長判断で決定し事後理事会に報告できるという改訂、委員会の食費補助につきましても上限額を引き上げさせていただきました。これらの改訂は後日文書にてお示し申し上げます。先日のI.D.Mで、メイクアップの質問が出ました。大変良い質問でした。出席の60%ルール等、メイクアップの仕方などルール確認のため手続き要覧、定款等の確認をもう一度お願いいたします。

[会員卓話]

竹田 和徳さん

皆さん、こんにちは、新入会員の竹田和徳です。



昨年9月に伝統ある上田ロータリークラブに入会させていただき7ヶ月が過ぎました。例会では一番後ろの席から先輩方の背中を見て、多くを学ばせていただいております。また、ロータリークラブの事業にも参加させていただき新たな見識を学んでおります。会員卓話としてメンバーの貴重なお時間をいただきます、お耳を傾けていただけたら幸いです。

本日は和菓子の世界をお時間までお話ししたいと思っております。

皆さんはどんな場面で和菓子を食されておりますでしょうか。身近な物としてそこまで深く考えられないことだと思われかもしれませんがお菓子は究極の嗜好品と言われているので、生活の中でそっと寄り添っています。

お菓子屋の有難いことは生まれてから人生の最初から最後まで、人の生活に寄り添いながら皆さんの笑顔の時間から家族が寄り添う葬送までのお手伝いをしております。

一人の人生を例にいたしますが自分が誕生し、お返しの際にお祝い返しに赤いお米、お赤飯をお返しにお配りしますね。

お食い初めにも赤飯がもちいられております。

赤飯の赤色は「ささぎ」あるいは「あずき」を使いもち米に赤い色をつけていきます。赤色は魔除けの意味も含まれており、神様と共に祝いする意味合いも含まれております。

◆一歳のお誕生日には一生餅

地域的な違いはありますが風呂敷に包んで子供に背負わせ一生食べ物に困らないように願いを込めます。

総重量で一升餅、もち米1.8キロ、全体で2キロ程度になります。

◆初節句

ひな祭りには桜餅ですね 関東と関西では違いですが関東は白玉粉を使います、白玉粉はもち米を粉にしたものを使用します。餅粉も利用しますがこの呼び名の違い、粉にするまでの工程の違いです。

関西は道明寺粉を使います。こちらは蒸したもち米を砕いて利用し食感を残します。どちらももち米で、用途に合わせて使い分けます。

◆端午の節句

端午の節句には柏餅ですね、柏餅はうるち米の粉を使います。私たちが日常で食すお米ですね。

柏餅の葉は柏の葉を使いますが、柏葉は次葉が成長

してから葉が落ちるので次の世代へ次ぐ、ゆずり葉で家の繁栄を祈願しております。

◆七五三

言伝えはありますが「髪置」「袴着」「帯解」とも言われています。

神様から人に替わる。

儀式の前は神様から預かりもの、これからは人として社会生活を歩む事を学ぶように変化していきます。

◆入学の祝いのお返し

◆成人

やがて成人です。文字通り人に成ることですね。分別が分かる大人として認められる20歳ですが、今は18歳ですね。

子供が小さいうちに様々なお祝いを家族が節目として重ねています。

お祝いの仕方は地方によりさまざまですが、親が自分にしてくれたことを次世代に伝えていく、これは地域が変わっても不変ですね。

<ここでポイント>

お菓子や赤飯は中心の引物ではないため内祝い下に名前を記載しません、あくまで中心の引物に名前を記載します、お菓子はいつでもわき役です。

全てが親から子、子から孫に伝えていく、その家の伝統です。そこにはいつもお菓子がそっと寄り添ってます。

最後にはお祝いをされる側から、送る人へ変化していきます。昔この地域の葬儀ではお砂糖3キロとお茶2本が返礼品として配られました。

この風習は専門家の会員がいっぱいますのでお聞きください。

今では簡素化が進み返礼品も多様化変化しています。

葬儀が終わり考えますと今まで幸せでした。幸の言葉から一を引くと「辛い」となりますね、家族が一抜けると辛いですね。また、家族が誕生し一をプラスすると「幸」幸せにもどります、人生これの繰り返しなのかもしれません。

そして、ご紹介した人生の節目、家族行事には全とお米を使います、日本は米文化の国であり一番貴重な米を振る舞う文化ですね。皆さんどうお感じになりましたか？

わたくしの実家はみなさんの近くでそっとお手伝いしている商いです。

それでは視点を少し変えて、和菓子のお話。

よく食されたり聞いたりする和菓子の言葉を紹介いたします。

◆上生菓子

和菓子の中でも特に芸術性に富み、日もちしない、いわゆる上等なお菓子を指します。

江戸時代に京都を中心に全国に伝えられたと言われております。

このお菓子の特性は華やかな見た目であります。そして季節を感じてもらおう特異性があります。

春はヨモギなどをもちいた春の芽吹きを感じる色
夏は涼しげな色を用いて、涼感を
秋は栗など実りを
冬は柚や黒糖の温かみある配色を

上生菓子で見ためも美しいお菓子として練りきりがありますが、「白あん」を用いて多彩な色を加えて季節感を重視して職人が丹精込めて手づくりしています。

職人のオリジナリティを重視し菓名がつけられております。

大切なお客様をおもてなしする、迎える側の心遣いです。

◆生菓子

一番生活に近いお菓子ですね、菓子屋の朝は早いと言われている朝生と表現するお菓子屋さんもあり、生活に一番近いお菓子だと思います。

お団子、大福もち、など消費期限が当日のみ限定のお菓子が多い商品です。

最近SNSでは当日ではなく、1分とか30秒です、そんなキャッチコピーの生菓子もトレンド入りしてますね。

◆焼き菓子

水で加熱するのではなく、水分を飛ばし加熱するため、水分量を減らし、比較的日持ちするお菓子を指し、贈答品に用いられる傾向が強いお菓子ですね。

代表的なお菓子として、どら焼き、あられ、おせんべいがあります。

◆干菓子

水分を極力抑えて提供されています。

代表的なお菓子として、和三盆、落雁、近年高級品も多くなりました。

<最後に復習の意味をこめて>

▶もち米を加工すると

餅粉 白玉粉 道明寺粉 みじんこ 寒梅粉 上南粉

▶うるち米を加工すると

上新粉 上用粉 新粉 かるかん粉

先人が創意工夫をして和菓子の造りのためにバリエーションを増やして季節や食べやすさ、食感を大切にしてきました。

お米はその土地の水、空気の中で育っております、

全国に和菓子の文化がありますが、違いを楽しむのもよいのかもしれませんが。

米不足が報じられている現在ですが、お米の文化、和菓子の文化をお考えいただく時間となればと思い、お話しさせていただきました。

長野はお茶文化があり漬物と和菓子が脇を固め近所の人々が交流する一助となっております。

どうか今後とも和菓子、洋菓子問わずにお菓子全体の消費にご協力をお願いして会員卓話といたします。

ありがとうございました。

【『ロータリーの友』紹介】

柄澤 章司さん

2025年5月号

横5P

「ロータリーの若き行動人たち」

私たちが長年、どれほどロータリーで経験を重ねてきても、若いリーダーのエネルギーと新しい視点から得ることは常にある。

インタラクティブは若い人たちが実際に持続的なインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを生み出す力を与える。

横7P 「ミライへの扉を開く」

日本ではスマートフォンの普及が進む一方、特に若者世代のパソコンやタブレットの所有率が低下。子どもの約5割が学校以外で日常的にパソコンを使っておらず、AI（人工知能）などが経済成長をけん引するデジタル時代の人材育成で、世界に大きく後れを取る可能性が懸念されています。

横8P 「特集・青少年奉仕月間」

20年から小学校ではプログラミング教育が必修となりました。デジタル時代の核心に触れた思いとして構想力と創造力を養えるゲーム作りを早期に体験することは、次の時代の人材教育として有効だと確認しました。

横9P プログラミングコンテスト(プロコン)

奉仕への高い志を持つロータリアンが核になって、地域を活性化させる一歩を踏み出したという決意の表明。

横11P

海外では既に自動運転車が走り、ドローンが町の上空を飛び交い、多くの荷物を運んでいるそうです。世界は急速に変わります。変化の礎となるのが、子供たちへの教育です。全国のクラブが友情の下に団結し、地域と一体となって、時代に即した教育支援を担えるようになればと、願っています。

横34P 「今やるべきことをやろう」

ポリオ根絶 1988年に世界保健機関(WHO)と協力して世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)を立ち上げた時、125か国で年間推定35万件のポリオ症例が発生していました。野生型ポリオウイルスの発症数を99.9%減らしています。



横37P

「2025-26年度版 ロータリー手帳ご予約受付中！」

縦19P 「卓話の泉」 睡眠は大事

縦18P 「謡曲を楽しもう」

縦4P

「企業・組織におけるメンタルヘルスはなぜ必要か」

「メンタルヘルス」とは何か。精神健康はおよそ次の3種類に分けられます。

「精神疾患」（うつ病・発達障害など）「精神的問題」（精神疾患ほどではないストレス、うつ状態、不安など）「精神的ウェルビーイング」（前向きで活気があり、充実して幸福な状態）について記載されています。

「親睦委員報告」

小熊 直人 親睦活動・家族委員長
5月25日 家族同伴旅行：27名参加
6月29日 ホームコンペのご案内



「幹事報告」

酒巻 弘 幹事

1. 米山奨学会
ハイライトよねやま 302号
2. 地区事務所
IGRF第60回ワールド・
ゴルフ・チャンピオン大会のご案内
3. 小さな親切運動上田支部 「小さな親切」春号



立科ゴルフ倶楽部にて

第78回 5クラス
親睦ゴルフコンペ
が開催されました。
上田ロータリーク
ラスからは、9名の
参加がありました。



「ニコニコBOX」

田中 克明 委員長

飯島幸宏さん 石井懋人さん
出田行徳さん 伊藤典夫さん 上原
文明さん 内河利夫さん 小熊
直人さん 小幡晃大さん 大日方
新治さん 金子良夫さん 窪田秀徳さん 桑澤俊恵さん
桑原茂実さん 小林浩太郎さん 小山宏幸さん 酒巻
弘さん 滋野眞さん 島田甲子雄さん 島田太一さん
鈴木芳朋さん 関勇治さん 滝沢秀一さん 竹田和徳さん
田中克明さん 土屋勝浩さん 成澤厚さん 藤森幸路さん
布施修一郎さん 保科茂久さん 三井英和さん 矢島
康夫さん 柳澤日出男さん 柳澤雄次郎さん 横沢泰男さん



本日喜投額 34名 ￥ 39,000

累計 ￥1,715,000

「例会の記録」

司会：保科 茂久 会場・出席委員長

斉唱：ロータリーソング

●会長挨拶 ●幹事報告

●会員卓話 竹田 和徳さん

●『ロータリーの友』紹介 柄澤 章司さん

「ラッキー賞」

布施修一郎さん(滋野 眞さんより
信濃町の日本酒 松尾)



「出席報告」

保科 茂久 委員長



	本日	前々回 (4/28)
会 員 数	53	52
出 席 ベース	50	50
出 席 者 数	44 コロナ欠席0	38
出席免除(b) ()内は出席者数	5(2)	4(2)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ ()内はMake up後		2(42) コロナ欠席0
出 席 率	88.00	80.00

「次回例会予定」

6月2日(月) 慶祝

ゲストスピーチ

エクレール店主 日向 朋子 様

(5月26日発行)

【会報担当】 藤森 幸路 会報委員